

## 2018 グリーンヒル CUP ジュニアゴルフ大会

◆開催日：2018年8月6日（月）

◆会場：グリーンヒル関ゴルフ倶楽部

競技委員長 大野 義隆

### 競 技 の 条 件

#### 1. ゴルフ規則

日本ゴルフ協会ゴルフ規則とこの競技のローカルルールを適用する。

#### 2. 競技委員会の裁定

競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

#### 3. 使用球の規格

プレーヤーの使用球は、R & A ルールズリミテッド発行（USGA版）の最新の公認球リストに載っているものでなければならない。

この競技の条件の違反の罰や処置は、『ゴルフ規則付 I (C) 1 b』を適用する。

（ゴルフ規則 175 ページ参照）

#### 4. キャディー（規則 6-4 注）

正規のラウンド中、プレーヤーが委員会によって指定された者以外をキャディーとして使用することを禁止する。この競技の条件の違反の罰や処置は、『ゴルフ規則付 I (C) 2』を適用する。（ゴルフ規則 177 ページ参照）

ゴルフバック（キャディーバック）は共用のカートで運搬し、カートはプレーヤーの携帯品とする。尚、プレーヤーはカートに乗ることができる。

#### 5. ゴルフシューズ

正規のラウンド中、プレーヤーが金属製・セラミックス製、または委員会がそれと同等と認めた鋳を有するゴルフシューズを使用することを禁止する。

この条件の違反の罰は、競技失格とする。

#### 6. プレーの中断と再開

（1）通常のプレーの中断（落雷などの危険を伴わない気象状況）については、ゴルフ規則 6-8 b、c、d に従って処置すること。

（2）陰悪な気象状況にあるため、委員会の決定によりプレーが中断となった場合で、同じ組のプレーヤー全員がホールとホールの間に行ったときは、各プレーヤーは委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。1ホールのプレーの途中であったときは、各プレーヤーはすぐにプレーを中断しなければならない。プレーヤーがすぐにプレーを中断しなかったときは、ゴルフ規則 33-7 に決められているような、罰を免除する正当な事情がなければ、そのプレーヤーは競技失格とする。

この条件の違反の罰は、競技失格（ゴルフ規則 6-8 b 注）

(3) プレーの中断と再開の合図について

通常のプレー中断・険悪な気象状況による即時中断・プレーの再開  
それぞれの通報はカートに搭載の無線にて行う。

7. ホールとホール間の練習禁止（ゴルフ規則7注2）

ホールとホールの間では、プレーヤーは最後にプレーをしたホールのパッティンググリーン上やその近くで練習ストロークをしてはならないし、球を転がすことによって最後にプレーをしたホールのパッティンググリーン面をテストしてはならない。  
この競技の条件の違反の罰や処置は、『ゴルフ規則付I(C)5b』を適用する。

(ゴルフ規則179ページ参照)

8. 競技の終了時点

本競技は、競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

### ローカルルール

1. アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。

ただし、現にプレーするホールの白杭を結ぶ線を越えて、他の区域に止まった球はアウトオブバウンズとする。

2. 修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を標示する。

3. スルーザグリーンの芝生を短く刈ってある区域（規則25-2参照）にある距離計測のための黄色いペイントは修理地とみなす。しかしながら、そのペイントがプレーヤーのスタンスの障害となっても、それ自体は規則25-1に基づく障害とはみなさない。球がそのペイントの上にあるか、触れている場合、またはそのペイントが意図するスイング区域の障害となる場合、規則25-1に基づいて救済を受けることができる。

このローカルルールの違反の罰は、2打

4. ラテラル・ウォーターハザードは赤杭または赤線をもってその限界を標示する。線と杭が併用されている場合は線がその限界を標示する。

5. 排水溝は動かさない障害物とする。

6. 人工の表面を持つ道路に接した排水溝は、その道路の一部とみなす。

7. 使用ティーマーカー・各ホールヤーデージについては、各クラスにより異なります。コースへお問い合わせください。

以上